

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和6年 3月 22日

事業所名：児童発達支援事業所Ohana

保護者等数(児童数) 32名 回収数 25名 割合 78 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	3	2	0	もう少し広いと良いです。	居室を広く使う為に物を置かず子供達にわかりやすい空間を工夫をしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1	0	1		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	1	0	4		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	0	0	1		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	25	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	1	0	4		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	0	0		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	23	0	0	2	いつも飽きないように工夫して下さっていつも楽しみに通えています。	それぞれのセラピスト(言語、音楽、作業、機能)が利用児の発達状態や成長のレベル等を評価をし工夫をしながら実施している。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15	2	1	7		
保護者 への 説明	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	24	0	0	1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	16	5	1	3	いつも連絡帳に書いてくださる報告を参考にしています。	送迎時、電話での相談などで対応しています。また、療育の見学も希望があれば実施しています。今後も続けていきたいと思えます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	25	0	0	0	毎回連絡帳へ細かく書いて下さって分かりやすいです。	今後も続けていき、保護者に分かりやすい情報を提供していきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	5	0	1	面談の時などお話を聞いてくださり助かっております。	今後も保護者にも寄り添いながら、子供達にとって一番よい支援、環境を提供できればと思います。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	7	6		

等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23	2	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	0	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22	1	0	1	Instagram楽しみます。	法人の会報や事業所のお便りまたSNSを使い今後も療育の活動内容や行事等の発信を続けていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	22	2	0	0	連絡帳の入れ間違いがあった。	個人情報の取り扱いについて十分注意を払い、慎重に行う事や連絡帳の確認を必ず行う事を徹底する様周知した。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	19	1	1	3	入口付近が勝手に入る事ができるので、不審者が来た場合不安になる。迎えに行った時も職員が気付いていない時があるのでチャイム等があると良い。	チャイムの設置はしているが保護者への周知が徹底されていない事、不審者への防犯訓練も実施しているが保護者への周知が徹底されていない事を反省し、今後は周知の徹底をしていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	2	0	2	自宅でも教わった訓練を見させてくれます。	訓練の様子を毎月のお便りに写真を載せ保護者様へお知らせしています。今後も続けていきたい。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	0	0	0	とても楽しみにしています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	24	0	0	0	お陰様で発語が多くなりました。子どもの成長を感じており感謝しております。	今後も子供達や保護者様に満足して頂ける様な支援を提供していきたいと思っております。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。